嵐山町共同学校事務室の取組

## 嵐山町小.中学校 の現状と課題

- ・構成校教職員の事務負担軽減を図る必 要がある。
- ・さらに業務の迅速性・適切性を高める必 要がある。
- ・会計業務の適正化を図る必要がある。
- ・教育活動と財務が適切に結びついてい
- 保護者負担の軽減を図る必要がある。
  - 事務職員に対する研修が十分に

嵐山町共同学校事務室

平成30年度重点目標

・事務処理体制を確立し、迅速・適

→業務分担制の導入、学校日誌等の

の確立、会計業務のマニュアル化

電子化、事務書類等のチェック体制

切な事務処理に努める。

行われていない。

業務の 効率化

一人で働く 不安の解消

予算委員会

備品台帳の 雷子化

共同学校 事務室評価

培ってきた知識・ 技術の伝承

の充実に努める

→学校予算委員会

学校組織開発

・教育活動と財務マネジメント

給与·諸手当 の専決権

学校日誌の 雷子化

事務職員の思い 子どもたちのために。 チーム学校の一員として。

単なる集団としてのチームではなく、 専門性をもった組織の一員として、 事務職員も学校経営に

参画すべきである。

共同学校事務室という

ツールを使って

→そのために学校日誌を電子化して情報を

・効率化により生み出した時間で子どもの学び

→教育活動には裏付けとなる財務が必要

宛てがい扶持ではなく根拠ある予算要求へ

・業務を集中化することで効率化を図る

## 員 嵐 田T 教 育 委 会 Ш 発令 設置 玉/岡中学校 菅谷中学校 菅谷小学校 校長 校長 校長 事務職員 事務職員 事務職員 事務職員 共同学校事務室 志賀小学校 七郷小学校 室長 校長 校長 室員 室員 事務職員 事務職員 室員 室員

業務改善

人材育成

共同学校事務室において複数校の事務・業務を 適正かつ円滑な執行、事務機能の強化及び事務 処理体制の確立を図るとともに、学校経営全般に

共同学校事務室の目的

効果的・効率的に実施することにより、学校事務の 係る支援を行い、嵐山町学校教育の充実を目指す。 平成30年度 嵐山町教育行政重点施策 基本目標 I 確かな学力と自立する力の育成

基本目標Ⅱ 豊かな心と健やかな体の育成

基本目標Ⅲ 質の高い学校教育を推進するための環境の充実

基本目標IV 家庭・地域の教育力の向上

基本目標V 生涯にわたる学びの支援とスポーツの推進

- ・業務の効率化を図り、教職員の事 務負担軽減に努める。
- →業務分担制の導入、教職員の事務負担軽減
- ・業務改善を進めるとともに、保護者負担軽減に努める。
- →学校予算委員会の開催、学年費を事務職員が管理、学年費支出の学校間格 差の解消
- ・研修を充実し、事務職員としての専門性や資質の向上に努める。
- →OJTや事例研修等による室員のスキルアップ、目標を明確にした研修の実施

## 教員等の業務負担軽減

- ·給食費·学年費を事務職員が管理(教諭等)
- ·学校日誌の電子化(教頭·教諭等)
- ・支出負担行為の決裁の変更(校長)

・給与諸手当にかかる専決の導入(校長)



問い合わせ先: 嵐山町教育委員会教育総務課



©嵐山町2011